

ダイバーシティ & ノーマライゼーション先進国デンマーク



先進福祉モデルの国における学び旅のすすめ

障がい者が活躍し、
誰もが働きやすい職場づくりのヒミツを学ぶ

しあわせ大国・デンマーク 6日間

2018年11月4日(日)～9日(金)

発達障がいなど「特性」を
活かす社会のあり方、考え方を学ぶ

福祉先進国・デンマークの
最新事情を体感

「福祉先進国」と称される社会を
作った人たちの幼児教育機関を視察



障がい者を積極的に採用している企業などの組織（specialisterne等）を訪問し、その考え方や運営を学び、担当者とセッションを行います。また、「国民幸福度世界一」といわれる社会のしくみや国民性を、デンマーク在住18年の女性ジャーナリストが歴史的、文化的背景も踏まえながら詳しく解説。日本における障がい者がよりしあわせに働く機会や環境にするために、私たちは何ができるのかを考えます。

最新のデンマークにおける福祉事情のセッションを行います。デンマーク国家の方針を踏まえ、リージョン（自治体）の役割を具体的に伺います。障がいのある者となない者が共にしあわせな社会・職場・学校になるために、「最大限の妥協」を「対話」で共生社会を実現するデンマーク人。ユーザー目線も大切ですが、そこで働く人のしあわせも尊重されている仕組みもポイントです。また、五感を刺激するフィットネス施設など、福祉先進国・デンマークの障がい者支援の最前線の1つを体感します。

1952年にデンマークに生まれた幼児教育機関「森のようちえん」は、「幸せ大国」といわれる社会を作り上げたダイバーシティとノーマライゼーションを尊重する考え方が培われる原点です。時間割やカリキュラムはなく、子供たちは一年を通して、天候に関わらず森の中で自由に過ごします。先生はどのように子どもたちと関わるのでしょうか。子どもたちは、遊びの中から何を学ぶのでしょうか。

	日 付	行 程	食 事	滞 在 先
1	11月4日(日)	成田発 (10:30～12:30)→デンマーク・コペンハーゲン (15:30-16:30) 到着後、ロラン・マリボ又は近隣都市へ オリエンテーション、アイスブレイク	朝：× 昼：機内食 夜：×	ロラン島・マリボ市内 又は近隣都市泊
2	11月5日(月)	午前：自治体より福祉関連レクチャー 午後：福祉施設または企業訪問（五感施設など又は障がい者雇用企業）	朝：○ 昼：× 夜：×	ロラン島・マリボ市内 又は近隣都市泊
3	11月6日(火)	午前：森のようちえん 午後：福祉施設または企業訪問（障がい者雇用企業）	朝：○ 昼：× 夜：×	ロラン島・マリボ市内近隣都市 又はコペンハーゲン泊
4	11月7日(水)	午前：企業又は施設訪問&質疑応答（スペシャリスト関連施設など） 午後：福祉施設または企業訪問 夜：まとめのディナー	朝：○ 昼：× 夜：○	ロラン島・マリボ市内近隣都市 又はコペンハーゲン泊
5	11月8日(木)	午前：フリー 昼：空港へ コペンハーゲン発 (15:00～16:00)→成田へ	朝：○ 昼：× 夜：機内食	機中泊
6	11月9日(金)	成田空港 (9:00～11:00) 着 お疲れさまでした。	朝：機内食 昼：一 夜：一	

なぜデンマークなのか？

国連の「国民幸福度ランキング」で例年上位にランキングするデンマークは、障がい者がそうでない人々と等しく生きる社会を目指す考え方、「ノーマライゼーション」の発祥の地でもあります。

「福祉先進国」「幸せ大国」といわれるこの国は、発達障がいなどの障がいをもつ人たちが、イキイキと仕事や人生を楽しんでいます。

一方、日本では、発達障がい者などの障がいをもった人たちの働ける場所がまだまだ足りません。障がい者と健常者など多様な背景をもつ人々みんなが、気持ちよく働ける組織づくりのあり方、模索が続いている状態ではないのでしょうか。デンマークの人たちは、障がいなどの多様性とどんな考え方で向き合っているのでしょうか。

デンマークの社会では、どんな取り組みが行われているのでしょうか。

今回のツアーでは、幸せ大国・デンマークで、障がいをもつ人たちが、それぞれの特徴を活かして社会や職場に貢献しながら心豊かに働き、周囲の人たちと幸せな関係を築く姿に触れ、ダイバーシティやノーマライゼーションを実現した組織づくりの秘訣を様々な角度から学びます。



プロジェクトメンバー



ファシリテーター
林原 洋二郎 氏

ヴィスト株式会社 ヴィストカレッジ富山駅前センター長
全米エクササイズ&スポーツトレーナー協会 (NESTA) 認定
キッズコーディネーショントレーナー

自身がADHD傾向をもつものの、そうと気付かず成長。社会人になってから、その特性に悩み、うつ病やアルコール依存症などを経験。高校教員を経て、「障がいを持った方が生き生き暮らせる世の中を目指したい」と障害者の就労支援を行うヴィスト株式会社に入社。

現在は、発達障害の就労支援と発達に特性を持つ子どもの療育(発達を促し、自立して生活できるように援助すること)に従事。これまで1,000人以上の子どもたちや保護者の相談を受け、その心に寄り添い、それぞれの特性を活かした支援を行うとともに、講演や新聞のコラムなどで、発達障害へ理解を呼びかけている。3人の娘の父親。



地プログラムコーディネーター
ニールセン北村朋子氏

デンマーク・ロラン島在住のアドバイザー、コーディネーター、ジャーナリスト、通訳、翻訳。

地球と人にうれしいライフスタイルと社会の構築の追求がライフワーク。

公的機関や省庁、国会議員、企業など視察での通訳を務める。森の幼稚園の運営委員、ロラン市地域活性化委員を歴任。デンマーク・インターナショナル・プレスセンター・メディア代表メンバー。

2012年2月、デンマーク・ジャーナリスト協会Kreds2賞受賞。ローカルTV局勤務の経験も。

旅行代金

396,000 円 (2 名様 1 部屋利用時)

旅行条件

利用交通機関	空路・スカンジナビア航空 現地・公共交通機関または専用車
利用予定宿泊先	マリボ：ホテルマリボ、エプセンスホテル、ファクトリーロッジ コペンハーゲン：コンフォートベスタプロ、スカンディックコペンハーゲン他同
食事条件	朝4 昼0 夜1 (機内食除く)
添乗員	なし (コーディネーターが現地から同行)
最少催行人員	10 名 (定員 15 名)
1 人部屋追加代金	68,000 円
延泊	お問い合わせください
渡航条件	パスポート有効残存期限：入国時 6 ヶ月以上必要、日本国籍 ビザ (査証)：不要
現地出入国税	4,000 円 (目安／2018 年 3 月時点)

注意事項・日本国内空港施設使用料及び空港保安料：成田国際空港2,610円、関西国際空港3,040円、中部国際空港2,570円、福岡空港970円、新千歳空港1,030円・旅行代金に燃油サーチャージは含まれません。別途必要になります。14,000円(2018年6月時点)今後値上がりする可能性があります。・表示代金の他に日本国内空港施設使用料及び空港保安料及び海外空港諸税が別途必要です。・お申込み後、航空会社の申請により燃油サーチャージの増減又は廃止があった際は過不足についてご案内申し上げます。・通常の取消規定と異なります。出発日前日から計算し、60日前から10%、30日前から50%、当日は100%となります。・現地連絡先の電話番号は出発前にお渡しする最終旅行日程表にてお知らせします。・現地の施設・訪問機関・自治体・企業・交通機関の事情又は気象状況により、旅程が変更になる場合がございますのでご了承ください。・フライトの遅延等により、食事が軽食又はお弁当になる、或いはお取りいただけない場合がございます。・航空会社の事情、現地交通状況、視察施設の諸事情などにより予告無く、内容及び訪問順序が変更になる場合があります。予めご了承ください。・ホテルはシャワーのみで、バスバッドがない場合がございます。・ベッドに関して：現地の慣習上ツインベッドの数が少ない場合、ダブルベッドをご利用いただく場合がございます。・3名様1部屋になる場合、簡易ベッドの搬入が夜遅くなる場合もあります。・ツインベッドルーム(ベッド2台)又はダブルベッド(ベッド1台)の指定はお受けいたしかねます。

お問合せ
お申込み

■ 株式会社 エイチ・アイ・エス スタディツアーデスク 担当：松井・川本

WEB https://eco.his-j.com/html/dm/d_n/

TEL 03-6836-2560 (営業時間：平日 10:30～18:30 / 土日祝 休業)

■ プロジェクトメンバー 担当：林原 TEL 080-4258-5865